

登録コード	F3A61140	開講年度	2026			
授業科目	卒業研究ゼミ				担当教員	KIM KYOUNG HOU 他
英文授業名	Seminar in Graduation Study II				副担当	児山 祥平・ZHU CHUNHONG
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目
					備考	先進繊維工学コース4年
信大コンピテンシー 非該当						
(1)授業の達成目標		授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】	
		2 2 Fカリ				
		【2022年度以前加付対象】繊維関連製品の生産方法，品質管理，設計，計測・評価に関する知識と能力			繊維関連製品の生産方法，品質管理，設計，計測・評価に関する知識と能力	
		2 6 Fカリ・先進感性・先進コース， 2 5 Fカリ・先進感性・先進コース， 2 4 Fカリ・先進感性・先進コース， 2 3 Fカリ・先進感性・先進コース				
		【2023年度以降加付対象】繊維関連製品群の設計と計測・評価のプロセスを理解する能力			繊維関連製品群の設計と計測・評価のプロセスを理解する能力	
(2)授業で学べる「テーマ」		キャリア				
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要		4年次進級後に配属された各研究室で実施する．そのため，授業内容は各研究室により異なるので，各研究室で指定された内容と計画に基づいて履修する．内容は，卒業研究との有機的な関連がある．なお、卒業研究ゼミ は後期に実施する．				
(5)授業計画		4年次進級後に配属された各研究室で行っている研究あるいはそれに関連した授業を行う．そのため，授業内容は各研究室により異なるので，各研究室で指定された内容と計画に基づいて履修する．内容は，卒業研究との有機的な関連がある．				
(6)成績評価の方法		配属された研究室の基準による．				
(7)成績評価の基準		成績評価の結果を100点満点換算し，以下の基準で行う． 秀：90点以上で、授業の達成目標の水準から見て卓越している 優：80-89点で、授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良：70-79点で、授業の達成目標の水準よりやや上にある 可：60-69点で、授業の達成目標の水準にある 不可（D）： 50-59点で、授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可（F）： 49点以下で、授業の達成目標の水準にない				
(8)事前事後学習の内容		配属された研究室の指示による．				
(9)履修上の注意		・「卒業研究ゼミ 」が必ず履修済みでなければ履修できない．なお，10月進級の学生は「卒業研究」を履修したのち，「卒業研究ゼミ 」を履修すること．教務委員に確認すること ・ゼミには必ず出席しなければならない．				
(10)質問,相談への対応		配属された研究室の指示による．				
(11)学生へのメッセージ		自ら考えて能動的に研究に取り組んでください．				
(12)その他						
【教科書】		配属された研究室の指示による．				
【参考書】		配属された研究室の指示による．				